

## 畜産環境対策たい肥化技術研修会受講の募集

当機構では、家畜ふんを堆肥化するに当たっての基礎的な知識、堆肥化処理施設を作る際の処理方式や規模を決めるための基本的な知識と数値、さらには堆肥化処理施設を運転するための知識等についての研修会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内いたします。

1. 主 催 財団法人 畜産環境整備機構
2. 場 所 会場： オフィス東京 会議室  
住所： 東京都中央区京橋一丁目6番8号  
電話： 03-3567-5577
3. 日 時 9月27日（火） 10：00～17：30（受付9：30～）  
\*初日の研修会終了後同じ会場で、希望者による懇談会を予定しています。  
9月28日（水） 9：30～17：30  
9月29日（木） 9：30～16：00
4. 研修内容 別紙1研修カリキュラムのとおり
5. 研修対象者 家畜ふん尿処理施設・機械製造販売の企業及び畜産環境保全に関のある企業や個人。
6. 定 員 20名（定員になり次第締め切り）
7. 申込方法 別紙2「受講申込書」に必要な事項を記入の上、平成23年8月31日（水）までに、（財）畜産環境整備機構あて郵送  
（FAX送信後、後日郵送も可）
8. 費 用 研修会会費 30,000円（消費税込み）  
\*納付方法は、受講申込書受理後通知いたします。
9. テキスト 「家畜ふん尿処理施設的设计・審査技術」ほか  
（財）畜産環境整備機構が用意します。
10. 講 師 ・農林水産省 担当官（予定）  
・畜産環境整備機構 本多 勝男
11. 受講証明書 財団法人 畜産環境整備機構理事長名

（問合せ先）

（財）畜産環境整備機構 管理・技術部 大塚

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-12-1 ワイコービル2階

TEL : 03-3459-6138

FAX : 03-3459-6315

# 畜産環境対策技術研修会カリキュラム

## 堆肥化処理・利用技術

| 月 日          | 時 間  | 講 義 名・講 義 内 容  |
|--------------|--|--|
| 9月27日<br>(火) | 10:00  | 開講   |
|              | 10:10～<br>11:00                                    | 畜産環境をめぐる情勢<br>農林水産省生産局 畜産企画課 担当官 (予定)  |
|              | 11:05～<br>12:00                                    | 堆肥化処理の原理と堆肥化発酵に必要な条件<br>堆肥化処理の仕組み・条件・発酵速度を左右する要因等<br>財団法人 畜産環境整備機構 参与 本多勝男   |
|              | 13:00～<br><br>17:30                                | 各種の堆肥化法と堆肥化施設・攪拌移送機<br>財団法人 畜産環境整備機構 参与 本多勝男   |
| 9月28日<br>(水) | 9:30～<br><br>17:30                                 | 堆肥化処理施設の設計、審査及び維持管理に必要な数値<br>処理対象ふん量と水分、発酵開始時の容積重と水分、通気量、<br>必要処理日数、必要発酵槽容積、乾物の分解率と発熱量・水分<br>蒸発量の算出法、戻し堆肥の意味と計算法<br>財団法人 畜産環境整備機構 参与 本多勝男                      |
| 9月29日<br>(木) | 9:30～<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>16:10 | 家畜別各種堆肥化方式の設計計算例<br>現場における堆肥化処理施設の維持管理運転の留意点<br>堆肥の利用促進、耕畜連携を進めるには<br>堆肥販売のポイント、家畜ふん堆肥の施用効果、未熟堆肥の多量<br>施用による弊害、適正な堆肥施用量の算出法<br>財団法人 畜産環境整備機構 参与 本多勝男<br><br>閉講 |

畜産環境対策技術研修会受講申込書

(この様式をお使いください。)

平成23年 月 日

記

ふりがな

受講者氏名

年齢

歳

所属・部課名・職名

〒□□□□—□□□□

所属所在地

所属電話

所属FAX

Eメールアドレス (名簿掲載のため個人アドレスをお持ちの方はご記入ください。)

確実に連絡が取れる自宅等の連絡先

TEL :

FAX :

携帯 :